



高精度加工設備を導入して金型開発と チューブ成型ストレートヘッドユニットの 自社規格化製品を確立

平成24年度補正 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金

事業計画名

簡単位置決めが出来る、
ストレートヘッドユニットの開発

企業紹介

昭和34年に大阪において伸線用合金ダイスの製造販売として操業。平成3年に米子市の誘致企業として電線製造用ダイ・ニップルの生産の増強を図ために米子工場を竣工し、現在では当社の製造部門となっている。押し出し成形金型、ストレートヘッドユニットをメイン製品とし、その他にはブレーカープレート・ガイドローラー・超硬ガイド・撚りダイスなどの機械装置周辺機器及び部品も製作している。

事業の取組内容

○事業計画の概要

チューブ等の押し出し成形に用いるヘッドユニット及び金型の開発と主要部品の自社規格化を図る。よってユーザー先での段取り時間が短縮され、併せて不良品発生が軽減できる。規格化には高精度な切削加工を必要とし新規に設備導入する。

○導入設備

設備：ヘッドユニット専用機と金型専用機の2台の導入
活用方法：ストレートヘッドユニット及び金型の製造



高精度加工設備(旋盤機)



チューブ成型
ストレートヘッドユニット

この企業の 「強み」

メイン製品の押し出し成形金型、ストレートヘッドユニットなどは、使用する企業に合わせたオリジナル設計の金型を開発しており、操作性、時間短縮などに高い評価を得ている。
また、加工から出荷まで全ての工程を社内一貫体制にて行っていることにより、品質の安定した完成度の高い製品づくりとなっている。
ISO9001:2015認証取得、エコアクション21認証取得、大阪モノづくり優良企業賞受賞。

事業概要とその成果

○概要

ストレートヘッドの規格化のため2台の高精度加工設備(旋盤機)を導入し、加工機はそれぞれ部品形状に対応させ専用加工機とした。新規導入した設備は各部の精度が良く、長手方向の計測を行えるゲージが付き、高品質製品の生産が期待できるものとなった。

○具体的な内容

①設計開発

ユーザーの要求事項等の確認を行い、ストレートヘッドユニット及び金型設計に着手したが、試作は自社工場にて高精度加工設備(旋盤機)を活用して行った。

②ストレートヘッドユニット開発

新設備は装置制度の高さ及び測定メモリの追加などがあり、高精度、高品質加工が可能となった。

③試作ユニットのコスト削減の優位性

試作したユニットは、従来のユニットに比べ、押出成形スタート時の樹脂ロスが少なく、金型のセッティングが容易であり、オペレーターの熟練要求度が下がった。そして金型の破損も従来のユニットに比べて少なくコスト削減の優位性が確認できた。



押出成型金型をはじめ機械装置の周辺機器及び部品も製造する。



チューブ製造用押出成型用金型



エコアクション21の認証を受け
環境経営に取り組んでいる。



Interview インタビュー
この人に聞きました！
まつ むら けん そう
代表取締役 **松村 謙三 さん**
今後の可能性と展望は？
当社の樹脂押出成形金型の製作によるチューブ成型ストレートヘッドユニット開発は、ユーザー各社の金型の取り付け位置などが微妙に異なるためオペレーターの方々が操作しやすいヘッドユニットを開発したものです。これによりユーザー様の作業時間短縮、オペレーターの熟練要求度を下げるなどに役立つというユーザー本位の製造・開発として好評を得ています。
また、将来に向けて、現在の技術力が当業界以外の新分野で活用できる可能性を模索するために多くの展示会に出展し、他業界から高い評価と相談を受けるなど新たな可能性に向けて邁進しています。

金属製品製造業／押し出し成形金型、ストレートヘッドユニット 他

株式会社 松村合金ダイス研究所

本 社／〒579-8031 大阪府東大阪市豊浦町2番2号 Tel.072-988-1115
米子工場／〒683-0102 鳥取県米子市和田町1305番地 Tel.0859-28-8623

松村合金ダイス研究所



<http://matsumura-die.co.jp/>

